

# 練馬区民合唱団



創立 30 周年記念

## 第28回定期演奏会

2020 / 2 / 23 日 14時30分開演

練馬文化センター 大ホール

## 🌟ごあいさつ

本日は、お忙しいところ、また寒さの厳しい中を私どもの演奏会にお越し頂きまして誠に有難うございます。団員一同心から厚く御礼申し上げます。

ようやく今年 30 周年を迎えました。練馬区民合唱団は練馬区の音楽文化の充実のため区によって平成 2 年に結成されましたが、平成 14 年度から完全自主運営となり、数多くの試行錯誤を経ながら、団員の志と努力により 100 人規模の混声合唱団として活動を続けて参りました。もちろん、家族や友人達など多くの方々から変わらないサポートを頂いて来ました。結成当初から常任指揮者として 20 年余に亘り多大なご指導頂いた長井則文先生が東日本大震災の翌月に急逝され、突然羅針盤を失ったようなパニック状態に陥りました。何とかその後、現常任指揮者の永井宏先生に懇願し、温かく、また厳しいご指導の下に今日の日を迎えることが出来ました。

今後とも初心を忘れず、少しでも向上できるよう、一同心を併せて励んで参りたいと思います。

プログラム構成は以前のように、3 部構成としております。第 1 部は最近作曲された邦人作品のミサ曲です。すべての世界に平安が、そして平和が訪れることを願いつつミサの形を借りてその思いを曲に託した、と記されています。天上から降って来るような美しくコントロールされた歌声が求められます。どう聞こえるでしょうか。第 2 部はブルックナー作曲による、主として教会等で比較的少人数で歌われることの多い、多声の教会用声楽曲集（モテット集）からアヴェ・マリアを含む 5 曲を無伴奏（アカペラ）で歌います。多人数で歌う大変挑戦的な試みですが、頑張ります。最後の第 3 部は皆様よくご存じの四季を彩る唱歌たちです。今回はいろいろな打楽器も加えたオーケストラ伴奏の助けも借りて賑やかにお送りしたいと思います。

私たち一人ひとりが皆様に感謝して、心から歌う喜びを感じながら歌います。  
皆様への温かい贈り物となれば幸いです。

練馬区民合唱団

団長 鍋田隆章

## 🌟30周年に寄せて

大所帯の合唱団が休みなく活動を続けるということは、並大抵のことではありません。30 年間に関わった団員諸氏、役員の方々のたゆまぬ努力に敬意を表します。また、周囲にあって、さまざまな形でこの団を導き、支えてくださったみなさまには、現指揮者として心よりのお礼を申し上げます。これからも応援していただけますように願うばかりです。

創設時からの指揮者、長井則文先生のもと、練馬区民合唱団は「歌うよろこび」を健全に育んできました（・・・と私には思えます）。この成果をもとにして、今後はメンバーの一人ひとりが、歌って楽しむだけにとどまらず、音楽を通して偉大な先人たちの魂と交流し、その結果を聴衆の皆さまに伝えられるような合唱団に成長することを願っています。

練馬区民合唱団

常任指揮者 永井 宏



第 27 回定期演奏会 なかの ZERO 大ホール

# プログラム

## I. 上田 益 作曲 ミサ・ブレヴィス ～平安への祈り～

1. Kyrie

2. Gloria

3. Credo

4. Sanctus et Benedictus

5. Agnus Dei

指揮：永井宏

オルガン：千田寧子

## II. A. ブルックナー 作曲 モテット集より

1. Ave Maria

2. Locus iste

3. Os justi

4. Christus factus est

5. Virga Jesse

指揮：永井宏

・・・休憩・・・

## III. 混声合唱のための唱歌メドレー ふるさとの四季

源田 俊一郎 編曲

ふるさと  
故郷

高野 辰之 詩／岡野 貞一 曲

春の小川

高野 辰之 詩／林 柳波 改作／岡野 貞一 曲

おぼろつきよ  
朧月夜

高野 辰之 詩／岡野 貞一 曲

鯉のぼり

文部省唱歌

ちゃつみ  
茶摘

文部省唱歌

夏は来ぬ

佐佐木 信綱 詩／小山 作之助 曲

われは海の子

文部省唱歌

村 祭

文部省唱歌

もみじ  
紅葉

高野 辰之 詩／岡野 貞一 曲

冬景色

文部省唱歌

雪

文部省唱歌

ふるさと  
故郷

高野 辰之 詩／岡野 貞一 曲

指揮：永井宏

管弦楽：コンツェントゥス・ムジクス東京

ピアノ：江本 裕美

## 出演者プロフィール

### 指揮者

### 永井 宏 ながい ひろし



1953年、横浜に生まれる。

国立音楽大学卒業・同大学院修了（ピアノ専攻）。

学部在学中に東京文化会館推薦音楽会に出演したのを皮切りにピアニストとしての活動を始め、ソロ、室内楽、伴奏など多方面にわたり全国各地のコンサート、放送などで活躍。一方、ピアニストとしての枠を自然に壊して始まった指揮活動も、長年にわたるコレパティチュア経験をもとに多岐におよび、なかでも声楽付き管弦楽曲の分野では他の追従を許さない成果をあげている。

### オルガニスト

### 千田 寧子 ちだ やすこ



東京音楽大学ピアノ科卒業、同大学院音楽学研究領域修了。学部在学中よりオルガンをはじめ、東京藝術大学音楽学部器楽科オルガン専攻卒業、在学中に安宅賞、卒業時にアカンサス音楽賞を受賞。同大学院音楽研究科修士課程器楽専攻（オルガン）修了、大学院アカンサス音楽賞受賞。現在、同大学院音楽研究科博士後期課程在学中。日本オルガニスト協会主催第41回新人演奏会、日本オルガニスト協会東日本支部主催第1回フレッシュコンサート、オーディション選出による神奈川県民ホールプロムナードコンサートに出演。第8回武蔵野市国際オルガンコンクールにて第4位及び聴衆賞を受賞。これまでにオルガンを植田義子、徳岡めぐみ、廣江理枝、通奏低音を椎名雄一郎、即興演奏を近藤岳、チェンバロを廣沢麻美の各氏に師事。日本オルガニスト協会、日本オルガン研究会、日本音楽学会各会員。仙台オルガンとカンタータの会、St.Paul International Lutheran Church (Tokyo) オルガニスト。

### 管弦楽

### コンツェントゥス・ムジクス東京



第24回定期演奏会（杉並公会堂）出演時

コンツェントゥス・ムジクス東京 (CMT) は、ピアニストとして、また、管弦楽・オペラ・合唱の指揮者として、枠を超えた活躍を続ける永井宏の類い希な才能と音楽性に共鳴する、若い音楽家を中心に結成された、声楽と器楽のプロ・アンサンブルである。

2000年12月1日、紀尾井ホール(東京・四ッ谷)における結成記念G.F.ヘンデル「メサイア」演奏会を開催、その演奏会に初めて接した聴衆・各関係者各位からアンサンブルの妙味を絶

賛され、そのレベルの高さに驚嘆の声が寄せられた。この団体の名称である"Concentus Musicus"とはラテン語で『音楽の共鳴・調和』であり、ひいては『音楽的に共鳴する仲間・集団』をも意味する。音楽監督である永井をはじめCMTメンバーの観点は常に「演奏」にあり、作曲家や作品に対する深い愛情と共感、そして、それを実現させる豊かな技術を以って「演奏」することを旨としている。真摯な「演奏」への取り組みが、作曲家や作品について垢を削ぎ落として本来の姿に立ち返ろうとする【ルネサンス(復興)】をねらいとしていることが最大の特徴である。結成以来CMTのレパートリーは歴史の流れをふまえつつ古典を現代に活かす意味からも、よりクラシカルな作品と作曲家を中心に据えながら、多岐にわたり、子供から大人まで様々な世代・形態の人々に応じた演奏会やスクールコンサートを企画、演奏を展開している。

### ピアニスト

### 江本 裕美 えもと ひろみ



国立音楽大学音楽学部器楽学科、ピアノ専攻卒業。岩部能理子、駒沢とみ子、故アンリエット・ピュイグ・ロジュの諸氏に師事。学生時代より、歌曲・オペラの伴奏法や、室内楽などアンサンブルの勉強を始め、卒業後も伴奏者として、学内演奏会、同大学院演奏会他、多くのコンサートやコンクールに出演。合唱団との共演も多い。現在、同大学の嘱託伴奏者を務めるかたわら、多くの歌い手、合唱団の伴奏を手がける。

## 対訳

### Missa Brevis ～ precatio pro pace ～

### ミサ・プレヴィス ～平安への祈り～

作曲 上田 益

#### 1.Kyrie

Kyrie eleison.  
Christe eleison.  
Kyrie eleison.

主よ、あわれみくだまえ。  
キリストよ、あわれみたまえ。  
主よ、あわれみたまえ。

#### 2.Gloria

Gloria in excelsis Deo.  
Et in terra pax hominibus bonae voluntatis.  
Laudamus te,  
Benedicimus te,  
Adoramus te,  
Glorificamus te,  
Gratias agimus tibi propter magnam gloriam tuam.  
Domine Deus,Rex caelestis, Deus Pater omnipotens.  
Domine Fili unigenite, Jesu Christe.  
Domine Deus, Agnus Dei, Filius Patris.

Qui tollis peccata mundi,  
miserere nobis.  
Qui tollis peccata mundi,  
suscipe deprecationem nostram.  
Qui sedes ad dexteram Patris,  
miserere nobis.

Quoniam Tu solus sanctus,Tu solus Dominus.  
Tu solus altissimus, Jesu Christe.  
Cum Sancto Spiritu in gloria Dei Patris. Amen.

天のいと高いところでは、神に栄光を。  
そして地上では善意の人に平和を。  
あなたを称賛し  
あなたを祝福し  
あなたを拝み  
あなたを賛美し  
あなたの大いなる栄光のゆえに感謝を捧げます。  
主なる神よ、天の主よ、全能の父なる神よ。  
主なるひとり子、イエス・キリストよ。  
主なる神よ、神の子羊よ、父の御子よ。

世の罪を取り除いてくださる方よ、  
私たちを憐れんでください。  
世の罪を取り除いてくださる方よ、  
私たちの願いを聞き入れてください。  
父の右にに座していらっしゃる方よ、  
私たちを憐れんでください。  
あなただけが聖なる方であり、あなただけが主です。  
あなただけがいと高き方、イエス・キリストよ。  
聖霊とともに、父なる神の栄光のうちに、アーメン。

#### 3.Credo

Credo in unum Deum.  
Patrem omnipotentem,  
factorem caeli et terrae,  
visibilium omnium,et invisibilium.  
Et in unum Dominum Jesum Christum,  
Filius Dei unigenitum.  
Et ex Patre natum ante omnia saecula.  
Deum de Deo,lumen de lumine,  
Deum verum de Deo vero.  
Genitum, non factum, consubstantialem Patri:  
per quem omnia facta sunt.  
Qui propter nos homines,  
et propter nostram salutem descendit de coelis.

Et incarnatus est de Spiritu Sancto  
ex Maria Virgine:  
et homo factus est.

Crucifixus etiam pro nobis  
sub Pontio Pilato  
passus, et sepultus est.

Et resurrexit tertia die, secundum Scripturas.  
Et ascendit in caelum: sedet ad dexteram Patris.  
Et iterum venturus est cum gloria judicare  
vivos et mortuos:  
cujus regni non erit finis.

わたしは唯一の神を信じます、  
全能の神を、  
天と地、  
見えるもの見えないものすべての造り主を。  
そして唯一の主、  
神のひとり子イエス・キリストを。  
そして世のすべてのものよりも先に父から生まれた方。  
神から出た神、光から出た光、  
本当の神から出た本当の神。  
すべてを造られた父と一体となり、  
造られることなく生まれた。  
あなたは私たち人類のため、  
私たちを救ってくださるために天から降りられた。

そして聖霊によって  
処女マリアから肉体を与えられ、  
この世の人となられた。

ポンツィオ・ピラトのもと、  
私たちのために十字架にかけられ、  
苦しみを受けて葬られた。

そして聖書にあるように三日目によみがえられた。  
そして天に昇り、父なる神の右に座りました。  
そして栄光とともに再びこの世に来て、  
生きる人と死んでる人を裁きます。  
その王国には終わりはありません。

## 対訳 (つづき)

Et in Spiritum Sanctum, Dominum,  
et vivificantem:  
qui ex Patre Filioque procedit.  
Qui cum Patre et Filio simul adoratur,  
et conglorificatur: qui locutus est per Prophetas.

Et unam sanctam catholicam  
et apostolicam Ecclesiam.  
Confiteor unum baptisma in remissionem peccatorum.  
Et expecto resurrectionem mortuorum.  
Et vitam venturi saeculi. Amen.

私はまた、主なる精霊、  
命を与えて下さるものを信じます。  
聖霊は父と子から出て、  
父と子とともに崇拝されています。  
預言者によって語られたように。

唯一の、聖なる、普遍の、  
信徒承継の教会を信じます。  
罪の赦しのための唯一の洗礼を認めます。  
死者の復活と  
来るべき世の命を待ち望みます。アーメン。

### 4. Sanctus et Benedictus

Sanctus, Sanctus,  
Santus Dominus Deus sabaoth.  
Pleni sunt caeli et terra gloria tua.  
Hosanna in excelsis.

Benedictus qui venit in nomine Domini.  
Hosanna in excelsis.

聖なるかな、聖なるかな、  
聖なるかな万軍の神なる主は。  
主の栄光は、天地に満ちています。  
いと高きところに、ホザンナ。

ほむべきかな、主の名によって来る人は。  
いと高きところに、ホザンナ。

### 5. Agnus Dei

Agnus Dei, qui tollis peccata mundi:  
miserere nobis.  
Agnus Dei, qui tollis peccata mundi:  
dona nobis pacem.

神の小羊、世の罪を取り除きくださる主よ、  
私たちを憐んでください。  
神の子羊、世の罪を取り除きくださる主よ、  
私たちに平和をお与えください。

【翻訳：全音楽譜出版者発行楽譜より】

## Ausgewählte Geistliche Chöre von Anton Bruckner

### 1. Ave Maria

Ave Maria gratia plena  
Dominus tecum.  
Benedicta tu in mulieribus  
et benedictus fructus ventris tui, Jesus.  
Sancta Maria, mater Dei,  
ora pro nobis peccatoribus,  
nunc et in hora mortis nostrae.  
Amen.

おめでとう、マリア、恵みに満ちた方、  
主はあなたと共に居られます  
あなたは女たちの中で祝福されています  
また、あなたの胎内の御子、イエスも祝福されています  
神の母、聖マリアよ  
私たち、罪びとのためにお祈りください  
今、また私たちの死の時にも  
アーメン

### 2. Locus iste

Locus iste a Deo factus est,  
inaestimabile sacramentum,  
irreprehensibilis est.

この場所は神によって造られました  
それは比類ない秘蹟であり  
非の打ちどころがない場所です

### 3. Os justi

Os justi meditabitur sapientiam,  
et lingua ejus loquetur iudicium.  
Lex Dei ejus in corde ipsius  
et non supplantabuntur gressus ejus.  
Alleluja.

神に義とされた方の口は英知を思念します  
従ってその方の舌は正義を語ります  
神の律法はその方自身の心の中にあり  
それゆえ、その方が足を踏み外すことはありません  
神をほめたたえよ

## 4. Christus factus est

Christus factus est pro nobis obediens  
usque ad mortem, mortem autem crucis.  
Propter quod et Deus exaltavit illum  
et dedit illi nomen,  
quod est super omne nomen.

キリストは私たちのために従順に振舞われました  
死に至るまで、それも十字架での死に至るまで  
このため神はキリストを高く上げ  
名前を与えられました  
それはあらゆる名前に勝るものです

## 5. Virga Jesse

Virga Jesse floruit :  
Virgo Deum et hominem genuit :  
pacem Deus reddidit,  
in se reconcilians ima summis.

Alleluja.

エッサイの若枝が花開いた :  
おとめが神を、人である神をお産みになりました :  
神は平和を回復されました  
最下層の者たちと最上層の者たちを  
和解させている神自身の下で  
神をほめたたえよ

【翻訳：寺寄裕一 B1】

## 練習指導者

### 副指揮者

### 清水 新 しみず あらた



神奈川県出身。ピアノを篠崎真佐子、野村アキ、拜田正機、三木香代の各氏に師事。指揮法を永井宏に師事。国立音楽大学附属音楽高等学校音楽科を経て、同大音楽学部器楽学科ピアノ専攻を卒業後、同大大学院音楽研究科器楽専攻を修了。在学中、学内選抜による演奏会をはじめとした様々な演奏会に出演。2009年にはくにたちフィルハーモニーと共演。同年、リサイタルを行う。2003年より現在に至るまで、国立音楽大学室内合唱団 Kammer-Chor、コンツェントゥス・ムジクス東京などのピアニストを務め、オラトリオやミサを中心とした様々な作品に親しむ。

音楽研究科在学中の2009年より、同大音楽専修による「国立音楽大学合唱団」のピアニストとして活動。2018年、同大室内合唱団 Kammer-Chor の指揮者に就任。2013年6月には、サントリーホール「レインボウ21」にて指揮者として出演。現在、国立音楽大学室内合唱団 Kammer-Chor 指揮者。コンツェントゥス・ムジクス東京、オイレンシュピーゲル、立川市民オペラ各ピアニスト。国立音楽大学嘱託演奏員。

### ボイストレーナー

### 永澤 麻衣子 ながさわ まいこ



国立音楽大学声楽学科卒業。瀬戸美子、清水明子、田島好一、吉澤祐江の各氏に師事。また、日本やドイツにおいて、Ch.d.プロイン教授に師事しリート解釈等の研鑽を積んでいる。第51回瀧廉太郎記念全国高等学校声楽コンクールにおいて優秀賞及び竹田市長賞を受賞。ヴィヴァルディ、ヘンデル、バッハ、ハイドン、モーツァルト、メンデルスゾーン、ラインベルガー、ブリテン他数多くの宗教曲のソリストとして活躍。また、2006年1月、世田谷美術館プロムナードコンサート、小山貴之(読売日響)ヴィオラ・リサイタルに、プログラム「アルトとヴィオラのための2つの歌 作品91」で出演。2007年12月には、仙台にて、ソリサイタルを開催。また、ヴォイス・トレーナーや合唱指導者としても活躍している。プロ声楽&器楽アンサンブル【コンツェントゥス・ムジクス東京(CMT)】団員。

# 30年の歩み

## <沿革>

平成 2年 3月 練馬区の音楽文化の一層の発展と充実に貢献することを目的に、区が直接管理・運営する合唱団として設立

組織、運営体制：団長 練馬区教育長、副団長 練馬公民館館長。事務局を練馬公民館に置き、専属の担当者が具体的な管理・運営を副団長、指揮者、関係機関と協議して進める。常任指揮者は国立音楽大学教授 長井則文氏

団員の資格と義務：団員は区に在住、あるいは在勤者であること。  
団員の在籍期間は2年とし、引き続き在籍を希望する時は改めてオーディションを受ける（途中から撤廃）。  
区の行事、催しには積極的に参加すること。

平成13年 4月 練馬区運営から自主運営に移行

平成23年 4月 設立時からの常任指揮者であった長井則文氏急逝に伴い、後任として永井 宏氏が常任指揮者（現在）に就任

## <30年間の演奏会の記録>

演奏会	演奏曲	指揮	伴奏	独唱
第1回 練馬区民音楽祭 平成3年2月3日	I 「空・道・河」 II 三つのドイツ民謡 III オラトリオ「メサイア」(G.ヘンデル)より11曲	長井則文(I、II) 小松一彦(III)	練馬交響楽団	一般公募者と共演
第1回定期演奏会 平成3年9月22日	I モーツァルトの合唱曲 Kyrie, Ave verum corpus, Regina coeli II 混声合唱とピアノのためのオード「息づく日々」(湯山 昭) III 世界歌めぐり各国の民謡などボビュラー曲 8曲	長井則文	アンサンブル:東京コレッリ合奏団 ピアノ:遊間郁子、川島真理子	Sop.:佐藤朋子 Alto.:大久保尚子 Ten.:小林祐太郎 Bas.:柴山昌宜
区民コンサート 平成4年3月20日	I 日本の抒情曲5曲 II イタリアオペラ合唱曲「道化師ナブッコ」など4曲	長井則文(I) 荒谷俊治(II)	練馬交響楽団	
第2回定期演奏会 平成4年11月3日	I グノーの宗教合唱曲 II 「回転木馬」(大中 恩) III 四季の歌めぐり:「冬は去りて」「バラが咲いた」など8曲	長井則文	ピアノ:川島真理子 コンボ:松波バンド	Sop.:佐藤朋子 Alto.:須永尚子 Ten.:小林祐太郎 Bas.:岡崎智行
第3回定期演奏会 平成5年3月12日	I メンデルスゾーンの無伴奏合唱曲 II 「ひとりぼっちの夏」(平野淳一) III 「REQUIEM」(G.フォーレ)	長井則文	ピアノ:江本裕美 オーケストラ: アルス室内オーケストラ オルガン:菅 哲也	Sop.:佐藤朋子 Bas.:柴山昌宜
区民コンサート 平成6年3月21日	聖チェチーリアのための荘厳ミサ(C.グノー)、 「テ・デウム」(G.ヘンデル)よりとこしえに得しめ給え	長井則文 小松一彦	練馬交響楽団	
第4回定期演奏会 平成7年2月12日	I シューマンの混声合唱曲3曲 II 「海鳥の詩」(広瀬星平) III 女声合唱曲(清水脩)より「野葡萄」「出船」など3曲 IV 男声合唱曲(清水脩)より「月光」「秋とピエロ」など3曲 V 楽しい合唱:「支だちのうた」など5曲	長井則文	ピアノ:江本裕美	Sop.:佐藤朋子 Alto.:須永尚子 Ten.:小林祐太郎 Bas.:柴山昌宜
第5回定期演奏会 平成7年10月1日	I 「三つの秋のうた」(小山章三) II 「Missa brevis」(W.A.モーツァルト) III 楽しい合唱:「七夕」「星に願いを」「瑠璃色の地球」など6曲	長井則文	ピアノ:江本裕美 オーケストラ: アルス室内オーケストラ オルガン:菅 哲也	Sop.:佐藤朋子 Alto.:須永尚子 Ten.:小林祐太郎 Bas.:柴山昌宜
第6回定期演奏会 平成9年2月9日	I 「三つの昇階唱」(A.ブルックナー) II 「方舟」(木下牧子) III 楽しい合唱一愛を歌う:「My Way」など7曲	長井則文	ピアノ:江本裕美	Sop.:佐藤朋子 Alto.:須永尚子 Ten.:小林祐太郎
第7回定期演奏会 平成10年3月8日	I 「Lauda Sion」(F.メンデルスゾーン) II 「マザーグースの5つの歌」(青島広志) III 色を歌う:「色とりどりのワルツ」「うぶ毛いろの雨」など7曲	長井則文	ピアノ:江本裕美 オルガン:松本典子、萩原美保	Sop.:佐藤朋子 Alto.:須永尚子 Ten.:小林祐太郎 Bas.:松尾健市
第8回定期演奏会 平成11年2月7日	I 「旅の途の風に」(佐藤敏直) II 「Manificat」(J.ラター)、 「Te Deum」(A.ドヴォルザーク) III アラカルト:「メモリー」「睡」など7曲	長井則文	ピアノ:江本裕美、安富貴代子 Vn.池田 弘	Sop.:佐藤朋子 Alto.:須永尚子 Bas.:柴山昌宜
第9回定期演奏会 平成12年3月12日	I 「風が吹くと」(大橋美智子) II 「Messe e-moll」(A.ブルックナー) III スペインを舞台に:「10のスペイン民謡より」(萩久保和明)、オペラより3曲	長井則文	ピアノ:江本裕美 ブラス:あんさんぶるKMC	Sop.:佐藤朋子 Alto.:須永尚子 Ten.:小林祐太郎 Bas.:柴山昌宜

注) 創立当初は練馬区が主催したコンサートに練馬区民合唱団として出演しているが、定期演奏会扱いにはしていません。



演奏会	演奏曲	指揮	伴奏	独唱
第10回定期演奏会 平成13年2月11日	I 「島よ」(大中恩) II 「美しきエレン」(M.ブルッフ) III ロシアの歌:「収穫の歌」「アムール河の波」など6曲	長井則文	ピアノ:江本裕美	Sop.:佐藤朋子 Alto.:須永尚子 Ten.:小林祐太郎 Bas.:柴山昌宜
第11回定期演奏会 平成14年2月10日	I 「心の四季」(高田三郎) II 宗教曲2曲 III アラカルト:「大地讃頌」「河口」など6曲	長井則文	ピアノ:江本裕美	Sop.:佐藤朋子 Alto.:須永尚子 Ten.:小林祐太郎 Bas.:柴山昌宜
第12回定期演奏会 平成15年2月11日	I 「うた」(竹満徹)より4曲、「空に樹に・・・」(新実徳英) II 「Liebeslieder」(J.ブラームス) III アメリカの歌:「黒人霊歌」、「フォスターメドレー」など	長井則文	ピアノ:江本裕美、秋山尚子 Trump.福田浩之	Sop.:佐藤朋子 Alto.:須永尚子 Ten.:小林祐太郎 Bas.:柴山昌宜
第13回定期演奏会 平成16年2月11日	I 「泉のアラベスク」(溝上日出夫) II 「Te Deum」(O.オルソン) III 「ホームソングメドレー」(源田俊一郎編曲)など6曲	長井則文	ピアノ:江本裕美 オルガン:千嶋里志	Sop.:西本真子 Ten.:樋口達哉
第14回定期演奏会 平成17年2月27日	I 「海のディヴェルティメント」(新実徳英) II 「Messe G-dur」(F.シューベルト) III ドイツ・オーストリアを歌う:「野ばら」など8曲	長井則文	ピアノ:江本裕美 オルガン:菅 哲也	Sop.:西本真子 Ten.:樋口達哉 Bas.:亀井陽二
第15回定期演奏会 平成18年7月2日	I 「ホームソングメドレー」(源田俊一郎編曲) II REQUIEM(W.A.モーツァルト)	長井則文	管弦楽: 東京ニューシティ管弦楽団 ピアノ:江本裕美	Sop.:高橋薫子 Alto.:岩森美里 Ten.:小林祐太郎 Bas.:柴山昌宜
早春コンサート 平成19年2月4日	I 「ラシーヌ讃歌」、「旅」(佐藤真)よりなど7曲 II 日本の抒情歌4曲 III 華麗なハーモニー:「シブシー生活」、「トロヴァトーレ」より	長井則文	ピアノ:江本裕美 Vn.:野溝美奈子	Sop.:西本真子
第16回定期演奏会 平成20年2月2日	I 「六つの子守歌」(池辺晋一郎) II 「Gloria」(F.ブーランク) III ディズニー合唱曲集「ミッキー・マウス・マーチ」など6曲	長井則文	ピアノ:江本裕美 オルガン:伊藤佳苗 パーカッション:田村奈美子	Sop.:高橋薫子
第17回定期演奏会 平成21年2月15日	I 「Advent-Motetten」(J.G.ラインベルガー)より4曲 II 「詩篇115」(F.メンデルスゾーン) III 女声合唱組曲「若き日のうた」(長井則文)より5曲 ヴォーチェ・のべおか IV 世界のコーラス巡り: ヴォーチェ・のべおか と共演	長井則文 今村愛子	ピアノ:江本裕美、糸井美代子 オルガン:伊藤佳苗、塚瀬万起子 ピッコロ:高木愛香 太鼓:柴山卓也、龍山沙羅	Sop.:西本真子 Ten.:青地英幸 Bas.:吉川健一
創立20周年記念 第18回定期演奏会 平成22年2月21日	I シブシーの歌(J.ブラームス) II 四季を歌おう:春、夏、秋、冬 各2曲 III 「Missa in Angustiis」(J.ハイデン)	長井則文	管弦楽: 東京ニューシティ管弦楽団 ピアノ:江本裕美	Sop.:高橋薫子 Alto.:吉田信子 Ten.:小林祐太郎 Bas.:柴山昌宜
第19回定期演奏会 平成23年2月13日	I 雨ニモマケズ(千原英喜) II Gloria(A.ヴィバルディ) III スクリーンミュージックを歌おう。	長井則文	ピアノ:江本裕美 オルガン:山本真美	Sop.:西本真子 Alto.:小林由佳
第20回定期演奏会 平成24年2月4日	I Requiem(W.A.モーツァルト) II 長井則文先生を偲んで +ホームソングメロディー(源田俊一郎編曲版)	永井 宏	管弦楽: 東京ニューシティ管弦楽団 ピアノ:江本裕美	Sop.:西本真子 Alto.:森山京子 Ten.:小林祐太郎 Bas.:柴山昌宜
第21回定期演奏会 平成25年2月11日	I 八長調ミサ(L.V.ベートーヴェン) II ふるさとの四季(源田俊一郎)	永井 宏	管弦楽: コンツェントゥス・ムジクス東京 ピアノ:江本裕美	Sop.:西本真子 Alto.:小林由佳 Ten.:小林祐太郎 Bas.:谷 友博
第22回定期演奏会 平成26年3月1日	I Lauda Sion(F.メンデルスゾーン) II 海を思う(新実徳英) III 日本抒情歌曲集より(林光)	永井 宏	管弦楽: コンツェントゥス・ムジクス東京 ピアノ:江本裕美	Sop.:高橋薫子 Alto.:吉田信子 Ten.:小林祐太郎 Bas.:谷 友博
第23回定期演奏会 平成27年2月7日	I 詩篇42(F.メンデルスゾーン) II 土の歌(佐藤真)オケ版 III いつの日か(源田俊一郎)	永井 宏	管弦楽: コンツェントゥス・ムジクス東京 ピアノ:江本裕美	Sop.:村谷祥子
第24回定期演奏会 平成28年2月28日	I 戴冠ミサ(W.A.モーツァルト) II つぶてソング(新実徳英) III 夕焼けこやけ(飯沼信義ほか)	永井 宏	管弦楽: コンツェントゥス・ムジクス東京 ピアノ:江本裕美	Sop.:盛田真央 Alto.:齋藤真歩 Ten.:小林祐太郎 Bas.:狩野賢一
第25回定期演奏会 平成29年3月3日	I ネルソン・ミサ(J.ハイデン) II 音楽のとき(新実徳英) III こがねむし(松平 敬)	永井 宏	管弦楽: コンツェントゥス・ムジクス東京 ピアノ:江本裕美	Sop.:盛田真央 Alto.:宮田 優 Ten.:小林祐太郎 Bas.:狩野賢一
第26回定期演奏会 平成30年2月25日	I 歌いつがれる日本人の歌 (長井則文、鶴崎庚一他) II ミサ曲第6番(F.シューベルト)	永井 宏	管弦楽: コンツェントゥス・ムジクス東京 ピアノ:江本裕美	Sop.:飯田祥子 Alto.:宮田 優 Ten.:小林祐太郎、 堀越尊雅 Bas.:狩野賢一
第27回定期演奏会 平成31年3月9日	I アヴェ・マリア(A.ブルックナー他) II 中山晋平10のメロディ(岩河智子) III ハ短調・ミサ(W.A.モーツァルト)	永井 宏	管弦楽: コンツェントゥス・ムジクス東京 ピアノ:江本裕美	Sop.:盛田真央 Alto.:北門華音 Ten.:小林祐太郎 Bas.:狩野賢一

# 練馬区民合唱団名簿（令和2年1月現在）

## ソプラノ (S)

浅見 律子	石川 順子	上田 富美子	小山内 恵子
加藤 輝乃	幸治 純子	島崎 尚美	田口 啓子
團 純子	本山 明子	山下 由美子	
有賀 直子	生田 澄江	遠藤 芳子	太田 浩子
大屋 良子	高山 美恵子	佐藤 田鶴子	佐野 菜穂子
白井 雅江	住田 康子	田中 邦子	中村 直子
那須 栄子	並木 妙子	長谷川 美恵子	保科 直子
塹江 千恵	松本 稔恵	村上 智恵子	安岡 貴子
山西 律子			

## アルト (A)

植田 マチ子	大森 岑子	岡田 のぶよ	神村 由起
久保田 たか子	古塚 桂子	小林 則子	笹山 敦子
杉浦 順子	十河 靖代	玉井 千佳子	野瀬 有紀子
日浅 美由紀	本郷 妙子	政岡 香織	若井 加恵
渡辺 由美	和田 博子		
石川 真子	加藤 はるみ	草道 恵美子	近藤 智子
斉藤 弘子	清水 敦子	鈴木 篤子	鈴木 節子
田辺 美知子	富永 チカ子	豊島 関子	本橋 たつ江

## テノール (T)

浅見 登美夫	海老原 俊夫	笠原 勲	小林 信久
土井 幸夫	馬場 順一	森山 容夫	山内 健生
江口 汎	岡崎 文雄	北川 文珠二郎	京極 磐夫
小林 芳夫	中村 尚司	長谷川 謙二	山本 昌生

## バス (B)

浅見 昇	伊藤 勲	伊籾 正文	國吉 英助
今野 晴仁	桜井 順一	塩沢 宏夫	瀬沼 正一
武市 則昭	寺坂 元伸	寺寄 裕一	町田 正夫
三澤 了			
岡田 幸雄	加藤 忠晴	工藤 泰興	滝野 豊
土 幸一朗	鍋田 隆章	松川 一夫	横山 方一

## 練馬区民合唱団の概要

### <沿革>

- 平成 2年 3月 合唱団設立 結団式（練馬区によって創立）  
（設立時から平成 23年 4月までの常任指揮者：国立音楽大学 教授 長井則文）
- 平成13年 4月 練馬区運営から自主運営に移行

### <現在>

- 指揮者 永井 宏（元国立音楽大学 教授）
- 副指揮者 清水 新
- 伴奏ピアニスト 江本 裕美
- ボイストレーナー 永澤 麻衣子、牛津 佐和子
- 団員数は約100人。
- 団員の 80%が練馬区民か在勤者です。
- 運営は団員による自主運営が行われています。

### <本年度の主な活動>

- 平成31年 3月 9日 第27回定期演奏会（なかの ZERO ホール）
- 令和 元年 5月12日 練馬区春の合唱祭参加（練馬文化センター）
- 6月 2日 ハイキング（日原鍾乳洞）
- 7月27日 新入団員歓迎会
- 9月13日 敬老会ボランティア出演（大泉特別養護老人ホーム）
- 10月20日 練馬区秋の合唱祭参加（練馬文化センター）
- 11月24日 ハイキング（秩父）
- 12月 8日 Nerima ユニバーサルコンサート賛助出演（練馬文化センター）
- 12月12日 老人ホームボランティア出演（SONPO ケア・ラヴィーレ鷺ノ宮）
- 12月21日 忘年懇親会
- 令和 2年 1月 7日 練馬区新年賀詞交換会賛助出演（としまえん特設会場）
- 1月13日 練馬区成人の日の集い賛助出演（としまえん特設会場）
- 2月23日 第28回定期演奏会（練馬文化センター）  
（本日）

### <運営体制>

団長	鍋田 隆章			
副団長	草道 恵美子(パートリーダー長)		江口 汎	
役員	伊藤 勲(パートマネージャー長)		清水 敦子(渉外・親睦)	松川 一夫(会計)
	國吉 英助(会場)		横山 方一(広報)	
団内指揮者	滝野 豊			
パートリーダー	團 純子(S)	高山 美恵子(S)	杉浦 順子(A)	草道 恵美子(A)
	馬場 順一(T)	岡崎 文雄(T)	今野 晴仁(B)	滝野 豊(B)
パートマネージャー	幸治 純子(S)	大屋 良子(S)	十河 靖代(A)	加藤 はるみ(A)
	北川 文珠二郎(T)	伊藤 勲(B)	土 幸一朗(B)	



## 団員募集のお知らせ

第 28 回定期演奏会終了後、団員募集受付をいたします。  
私たちと一緒に歌いませんか？

詳しい日程等お問い合わせは

連絡先： 江口 Tel:090 - 8497-4269

ホームページ：<https://www.nerima-kumin-chor.info>

主催：練馬区民合唱団

後援：練馬区合唱連盟